

# 事故は減少傾向

## しかし、昨年は市内での交通死亡事故は、

### 10件で10人死亡

日本において交通事故は、年々減少傾向にあります。交通事故での死亡者数は、昭和28年以来54年ぶりに5千人台になりました。しかし、それでも年間5、744人もの方が亡くなっています。

石巻市内でも、人身事故は、平成18年897件、平成19年は825件と減少傾向にあります。しかし、死亡者数は、兩年とも10人で減少していません。

こうした悲しい事故を減らすためにも、市民一人ひとりが、交通安全について高い意識をもっていく必要があります。



# 市民総ぐるみ運動



問 防災対策課  
(内線521)

普段から事故の多い地点を知っておくことも大切なことです。石巻警察署の交通安全課に「豊齢者交通安全大学」で作成し、最優秀賞を受賞した危険マップが掲示されていますので、ぜひ参照してください。

## 交通事故を防ぐために

どうやったら交通事故を防ぐことができるのか、交通事故に遭わないで済むのか、石巻警察署交通課後藤通課長にお話を伺いました。

石巻警察署管内の交通事故は減少傾向にありますが、昨年の死亡事故10件（東松島市・女川町含む）のうち高齢者がかかわった事故が6件あります。また、横断中の事故が6件、自転車がかかわった事故が3件あります。

交通事故は、自損事故も含めて、必ず二つ以上の原因が重なって起きます。したがって、まず自分が交通ルールを守り、十分に気をつけて通行すること

が第一で、次には高齢者や自転車などを見かけたら、注意して通行することが必要です。





## 飲酒運転根絶重点区域に指定されました

1月1日から宮城県飲酒運転根絶に関する条例が施行され、宮城県知事から中央二丁目地区が、飲酒運転根絶重点区域に指定されました。

この指定を受け、市では石巻警察署と連携し、飲酒運転撲滅に取り組んでいきます。

### 指定期間

1月30日～平成22年3月31日

☎ 防災対策課(内線521)  
石巻警察署交通課  
☎95-4141

## 特集 春の交通安全運動

大人も子どももルールをきちんと守って、  
いってきまーす!!

4月6日(日)から15日(火)までの10日間、春の交通安全運動が、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本として行われます。

# 春の交通安全

## 重点項目

- (1) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底(全国共通)
- (2) 自転車の安全利用の推進(全国共通)
- (3) 飲酒運転の根絶(全国共通)
- (4) 道路の正しい横断の励行(宮城県独自)

## 自動車専用道路を安全に通行しよう

### 三陸自動車道は自動車専用道路です

- ・歩行者、自転車、原動機付き自転車、125CC以下のオートバイ、トラクターや耕耘機などの小型特殊車両は通行できません。
- ・Uターン、後退はできません。
- ・インターチェンジは一方通行です。行き先や降り口を間違えないよう、案内標識に注意してください。
- ・三陸縦貫自動車道の無料区間の最高速度は、時速70㎞に制限されています。

☎ 県警察高速道路交通警察隊 ☎ 022-226-0582  
防災対策課(内線521)

## 交通死亡事故ゼロ、100日を達成

石巻市は、昨年11月21日から2月28日まで、死亡事故が発生しなかったため、に交通事故ゼロ、100日を達成し、3月7日(金)、に県警本部長から祝詞を贈られました。



▲加藤石巻警察署長から祝詞を伝達される土井市長